

給食が楽しみです

日吉小児童がりんご受粉体験 (5/1)

節安ふれあいの森りんご園において、町職員指導のもと、日吉小学校児童（5年生15名）によるりんごの受粉体験があり、参加した児童は花から花へ一つ一つ丁寧に受粉をしていました。

この受粉体験は、授業の一環として行っているもので、今後の袋かけ作業や収穫作業を経て、10月頃には収穫したりんごが給食に並ぶそうです。

おいしいりんごができるといいですね。



一つ一つ丁寧に受粉したよ！

いつまでも地域のシンボルとして

蚕糸工場跡地にモニュメントが完成 (5/3)

平成6年に閉鎖し、57年間の歴史に幕を下ろした三島地区の蚕糸工場跡地に、このほど地元有志によってモニュメントが作られ、関係者出席のもと除幕式が行われました。

式では、酒井哲夫さん（広見川夢の会会長）が蚕糸工場の歴史や当時の様子などを語ったほか、兵頭敏和さん（三島の明日を考える会会長）からモニュメント製作に携わった方々に感謝状が贈られました。

当時この工場で生産された生絲は「AAA（スリーA）＝日本最高の品質」と高い評価を受け、地域の主要産業として住民の生活を支えてきました。このモニュメントの完成により、住民から愛され、地域に潤いをもたらした蚕糸工場が後世まで語り継がれることを心から願っています。



完成したモニュメント

おいしいお米ができますように

好藤小児童が田植体験 (5/8)

恒例の好藤小学校全児童（80名）による田植体験学習が小学校横の水田で行われました。

はじめは慣れない足取りと手つきで田植えをしていた児童も、老人クラブの皆さんや上級生からの指導を受けて次々と苗を植えていきました。

普段食べているお米は、農家の皆さんが一生懸命汗を流して作ったものです。この体験によって、農家の皆さんの苦労やお米の大切さを一層強く感じたことでしょう。

秋の収穫が楽しみです。



うまく植えられたかな？

栄冠はどのチームに？

第2回鬼北町ナイターソフトボール大会開幕式 (5/9)

鬼北総合公園体育館で開幕式が行われ、25チームの選手と愛媛女子短大生らが参加しました。

はじめに永年の功績を称え、審判員の井関俊さんに、武田英喜ソフトボール協会長から表彰状が贈られ、優勝旗・準優勝杯返還の後に、好藤クラブの田中正人さんによる力強い選手宣誓がありました。

雨天のため開幕試合は延期となりましたが、元全日本エースピッチャー（現愛媛女子短大ソフトボール部コーチ）の西村信紀さんによるピッチングのデモンストレーションがあり、会場内は大いに盛り上がりました。



田中正人さんの力強い選手宣誓